



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月14日
東

上場会社名 ギークス株式会社 上場取引所
 コード番号 7060 URL https://geechs.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 曾根原稔人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐久間大輔 (TEL) 050-1741-6928
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 11,802 | 11.3 | 386 | △55.1 | 360 | △58.2 | 159 | △70.1 |
| 2022年3月期第3四半期 | 10,601 | 448.2 | 861 | 121.9 | 862 | 135.5 | 533 | 141.5 |

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 166百万円(△68.7%) 2022年3月期第3四半期 533百万円(140.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第3四半期 | 15.17 | 15.03 |
| 2022年3月期第3四半期 | 50.91 | 50.10 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 6,186 | 4,574 | 72.9 |
| 2022年3月期 | 5,874 | 4,470 | 75.7 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,511百万円 2022年3月期 4,444百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | — | | |
| 2023年3月期(予想) | | | | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|-------|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 15,900 | 10.9 | 450 | △60.3 | 450 | △60.4 | 260 | △63.1 | 24.66 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期3Q | 10,582,880株 | 2022年3月期 | 10,564,840株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期3Q | 40,151株 | 2022年3月期 | 40,151株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年3月期3Q | 10,527,106株 | 2022年3月期3Q | 10,489,195株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (連結範囲又は持分法適用範囲の変更) | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績の状況

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、ITフリーランスのデータベース、グローバルで活躍するITエンジニア育成など人材インフラを活かし、インターネットの普及によりめまぐるしく変化する人々の生活や企業の行動を積極的に捉え、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、持続的な企業価値向上を目指しております。当社グループは子会社4社を含む全4事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業」、「ゲーム事業」、「Seed Tech事業」、「x-Tech事業」の4つに分類されております。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しており、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数字で比較分析しております。

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限の緩和により人流が戻りつつあるものの、原材料価格の上昇に伴う物価高など景気の下振れリスクもあり、引き続き不透明な状況が継続しております。各業界における新しい生活様式の構築に向けたIT技術を活用した取り組みやデジタルトランスフォーメーションの推進によって、IT人材や個人のITスキル強化のニーズはますます高まっていると認識しております。

このような状況下、当社グループは、2021年5月14日開示の中期経営計画「G100」（2022年3月期～2025年3月期）で掲げた方針に基づき、各種施策に継続的に取り組んでまいりました。

また、2023年1月16日に開示しました「豪州IT人材サービスのLaunch Group Holdings Pty Ltdの株式取得（連結子会社化）に関する手続き完了のお知らせ」のとおり、豪州のIT人材サービス事業を行うLaunch Group Holdings Pty Ltd及びその子会社Launch Recruitment Pty Ltdを当社グループの連結子会社といたしました。グローバル化を推進し、より広範に技術リソースシェアリングプラットフォームとしての役割を果たすべく事業体制を構築してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,802,927千円（前年同期比11.3%増）、営業利益は386,537千円（前年同期比55.1%減）、経常利益は360,266千円（前年同期比58.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は159,747千円（前年同期比70.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

<IT人材事業>

IT人材事業におきましては、引き続き企業からの需要は高く、事業は好調に推移いたしました。タクシーや東京メトロ等の交通系広告を拡大した積極的な広告投資の結果、IT関係以外の大手企業からの問い合わせが増加いたしました。また、首都圏と地方とのクロスマッチングも増加しており、新規取引企業数は着実に伸長しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は9,369,227千円（前期比18.4%増）、セグメント利益は796,962千円（同11.5%増）となりました。

<ゲーム事業>

ゲーム事業におきましては、株式会社バンダイナムコオンラインが配信する「アイドリッシュセブン」や株式会社バンダイナムコエンターテインメントが配信する「僕のヒーローアカデミア ULTRA IMPACT」等の7本のタイトルの運営と3本のタイトルの新規開発を行っております。当第3四半期連結会計期間においては、2本の新規タイトルを納品し、新たに1本の新規タイトルを受注いたしました。開発状況に合わせた適切なリソースコントロールに注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は2,168,662千円（前期比11.0%減）、セグメント利益は60,588千円（同86.8%減）となりました。

<Seed Tech事業>

Seed Tech事業におきましては、日本とフィリピンに拠点を構え、強固な連携でIT人材の育成を軸にした事業展開を行っております。法人向けSaaS型DX/IT人材育成サービス「ソダテク」の提供や、フィリピンセブ島へのIT留学事業、オフショア開発受託事業を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は122,665千円（前期比28.0%増）、セグメント損失は31,495千円（前期同期はセグメント損失7,869千円）となりました。

<x-Tech事業>

x-Tech事業におきましては、最先端の技術や手法を活用し、「テクノロジー×データ」で、ビジネスモデル変革のテクノロジーパートナーを目指し、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は158,457千円（前期比0.8%増）、セグメント利益は39,410千円（同59.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は前連結会計年度末と比較して324,378千円増加し、5,848,756千円となりました。これは主に現金及び預金が245,747千円、売掛金及び契約資産が76,776千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は前連結会計年度末と比較して12,256千円減少し、337,660千円となりました。これは主に繰延税金資産が17,099千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は前連結会計年度末と比較して210,675千円増加し、1,609,224千円となりました。これは主に買掛金が68,660千円、未払金が76,831千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は前連結会計年度末と比較して1,725千円減少し、3,159千円となりました。これは主にリース債務が1,885千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は前連結会計年度末と比較して103,172千円増加し、4,574,033千円となりました。これは主に利益剰余金が54,500千円、新株予約権が35,292千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日「2022年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日（2023年2月14日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,357,198 | 3,602,945 |
| 売掛金及び契約資産 | 2,027,272 | 2,104,049 |
| 仕掛品 | 5,827 | 2,310 |
| 貯蔵品 | 467 | 355 |
| 前渡金 | 8,456 | 2,972 |
| 前払費用 | 78,283 | 114,250 |
| その他 | 49,635 | 24,652 |
| 貸倒引当金 | △2,763 | △2,780 |
| 流動資産合計 | 5,524,378 | 5,848,756 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,097 | 3,977 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 5,260 | 6,755 |
| リース資産（純額） | 17,187 | 6,544 |
| 有形固定資産合計 | 24,545 | 17,278 |
| 無形固定資産 | | |
| 商標権 | - | 1,487 |
| ソフトウェア | 581 | 361 |
| 無形固定資産合計 | 581 | 1,849 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 129,782 | 140,374 |
| 敷金及び保証金 | 112,759 | 112,088 |
| 長期前払費用 | 3,028 | 3,949 |
| 繰延税金資産 | 67,219 | 50,120 |
| その他 | 12,000 | 12,000 |
| 投資その他の資産合計 | 324,789 | 318,532 |
| 固定資産合計 | 349,916 | 337,660 |
| 資産合計 | 5,874,294 | 6,186,416 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,033,545 | 1,102,205 |
| 未払金 | 98,741 | 175,572 |
| 未払費用 | 51,177 | 96,223 |
| 未払法人税等 | 101,752 | 57,343 |
| 未払消費税等 | 54,407 | 70,907 |
| 預り金 | 34,906 | 50,775 |
| 契約負債 | 9,591 | 21,203 |
| リース債務 | 14,255 | 5,454 |
| 為替予約 | - | 29,040 |
| その他 | 171 | 496 |
| 流動負債合計 | 1,398,549 | 1,609,224 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 3,252 | 1,367 |
| その他 | 1,631 | 1,791 |
| 固定負債合計 | 4,884 | 3,159 |
| 負債合計 | 1,403,433 | 1,612,383 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,101,531 | 1,104,797 |
| 資本剰余金 | 1,051,474 | 1,054,740 |
| 利益剰余金 | 2,314,803 | 2,369,303 |
| 自己株式 | △21,252 | △21,252 |
| 株主資本合計 | 4,446,556 | 4,507,589 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | - | 7,348 |
| 為替換算調整勘定 | △2,426 | △2,948 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,426 | 4,400 |
| 新株予約権 | 26,718 | 62,011 |
| 非支配株主持分 | 12 | 31 |
| 純資産合計 | 4,470,860 | 4,574,033 |
| 負債純資産合計 | 5,874,294 | 6,186,416 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 10,601,106 | 11,802,927 |
| 売上原価 | 8,514,071 | 9,652,212 |
| 売上総利益 | 2,087,035 | 2,150,714 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,225,632 | 1,764,177 |
| 営業利益 | 861,403 | 386,537 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 19 | 17 |
| 業務受託収入 | 350 | 450 |
| 補助金収入 | 1,840 | - |
| 為替差益 | 34 | - |
| その他 | 152 | 379 |
| 営業外収益合計 | 2,396 | 846 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 100 | 60 |
| 為替差損 | - | 26,777 |
| 株式交付費 | 452 | - |
| コミットメントフィー | 1,199 | 279 |
| 営業外費用合計 | 1,752 | 27,117 |
| 経常利益 | 862,047 | 360,266 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 862,047 | 360,266 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 130,324 | 185,355 |
| 法人税等調整額 | 197,756 | 15,143 |
| 法人税等合計 | 328,080 | 200,499 |
| 四半期純利益 | 533,966 | 159,766 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 3 | 19 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 533,962 | 159,747 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 533,966 | 159,766 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | - | 7,348 |
| 為替換算調整勘定 | △873 | △521 |
| その他の包括利益合計 | △873 | 6,827 |
| 四半期包括利益 | 533,092 | 166,593 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 533,090 | 166,574 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 2 | 19 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第2四半期連結会計期間において、新たに設立したSEED TECH PHILIPPINES INC. を連結の範囲に含めております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

第1四半期連結会計期間より、管理区分を見直したことにより、AR（拡張現実）などを駆使したアプリや映像制作を行う事業について、従来の「x-Tech事業」から「ゲーム事業」へ変更しております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間の報告セグメント区分を同様に変更しております。

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期 連結損益 計算書 (注) 2 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------------|--------------|------------|--------------|-----------------------------|
| | IT人材 事業 | ゲーム 事業 | Seed Tech 事業 | x-Tech 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,909,994 | 2,438,044 | 95,799 | 157,268 | 10,601,106 | - | 10,601,106 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | - | - | - | - | - | - | - |
| 計 | 7,909,994 | 2,438,044 | 95,799 | 157,268 | 10,601,106 | - | 10,601,106 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 714,571 | 458,856 | △7,869 | 24,782 | 1,190,340 | △328,937 | 861,403 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△328,937千円には各報告セグメントに配分していない
全社費用△352,637千円及びセグメント間消去取引23,700千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期 連結損益 計算書 (注) 2 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------------|--------------|------------|--------------|-----------------------------|
| | IT人材 事業 | ゲーム 事業 | Seed Tech 事業 | x-Tech 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,363,164 | 2,168,662 | 112,643 | 158,457 | 11,802,927 | - | 11,802,927 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 6,063 | - | 10,022 | - | 16,085 | △16,085 | - |
| 計 | 9,369,227 | 2,168,662 | 122,665 | 158,457 | 11,819,012 | △16,085 | 11,802,927 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 796,962 | 60,588 | △31,495 | 39,410 | 865,465 | △478,928 | 386,537 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△478,928千円には各報告セグメントに配分していない
全社費用△506,828千円及びセグメント間消去取引27,900千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

1. Launch Group Holdings Pty Ltd社株式の取得

(取得による企業結合)

当社は、2022年11月10日開催の取締役会において、豪州のIT人材サービス事業を行うLaunch Group Holdings Pty Ltd (所在地：オーストラリア、以下「Launch」という。)の株式を70%取得し、Launchとその子会社Launch Recruitment Pty Ltdを当社の連結子会社とすることについて決議し、同日付けで株式譲渡契約を締結しました。当契約に基づき、2023年1月16日に当該株式を譲り受けました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：Launch Group Holdings Pty Ltd (純粋持株会社)

事業の内容：IT人材特化型の人材サービス事業

MSP事業 (顧客の人材調達から管理までの一連のプロセスの包括的管理システムを提供する事業)

② 企業結合を行った主な理由

当社は、「21世紀で最も感動を与えた会社になる」ことをグランドビジョンに掲げ、IT人材領域における技術リソースシェアリングエージェントや、グループ会社においてDX・IT人材育成事業を展開しております。

また、2022年3月期に策定した中期経営計画「G100」(2022年3月期～2025年3月期)においては、中長期的な成長を達成するための重要戦略として事業シナジーを創出することを目的としたM&Aを掲げております。2006年に設立されたLaunch社は、オーストラリアにおいてカジュアル雇用人材やフリーランスを活用したIT人材特化型の人材サービス事業、MSP事業 (顧客の人材調達から管理までの一連のプロセスの包括的管理システムを提供する事業)を展開しております。大手企業との継続的な取引実績を持ち、取引を拡大しながら成長しております。

こうした中、本件株式取得によって、当社グループは、APAC (アジア太平洋) 域内でクロスボーダーのマッチング及びIT人材育成ビジネスが可能となり、加速度的な事業拡大を追求できるものと考えております。IT人材領域を軸とした技術リソースシェアリングエージェントの拡大と進化を目指す当社グループ戦略に沿ったM&Aであり、企業価値の向上に資するものであると判断し、本件株式取得を決定いたしました。

③ 企業結合日

2023年1月16日(みなし取得日2023年1月1日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得する議決権比率

70.0%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得するためであります。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

普通株式 18,887 千豪ドル (1,721百万円)

※日本円表記は、銀行と約定したレートである1豪ドル91.16円で換算した額を記載しております。

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 120百万円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債額並びにその主な内訳
現時点では確定しておりません。

(6) 支払資金の調達方法

本株式取得の資金については、銀行借入（下記「2. 多額な資金の借入」参照）及び自己資金により充当しております。

2. 多額な資金の借入

当社は、2022年11月17日開催の取締役会において、1. のLaunch Group Holdings Pty Ltd社株式取得資金として資金の借入について決議し、2023年1月12日に借入を実行しました。

| | |
|---------|-------------|
| ①借入先 | 株式会社三井住友銀行 |
| ②借入金額 | 1,720,000千円 |
| ③借入実行日 | 2023年1月12日 |
| ④借入期間 | 10年（分割返済方式） |
| ⑤利率 | 基準金利+0.6% |
| ⑥担保の有無 | 無担保・無保証 |
| ⑦財務制限条項 | なし |

3. 自己株式の取得

当社は2023年2月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項を決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対する機動的な対応や資本政策及び株主に対する利益還元を図るため

(2) 取得に係る事項の内容

① 取得対象株式の種類

普通株式

② 取得し得る株式の総数

400,000株（上限）（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合3.8%）

③ 株式の取得価額の総額

300,000千円（上限）

④ 取得期間

2023年2月15日から2023年4月28日

⑤ 取得の方法

東京証券取引所における市場買付